



組合員の購読料は
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 石上浩一
編集責任者 常盤達雄

No.1722 定価
15円

2010年
5月5日

話 仲
間 職
場 と 場
場 築 の
の こ 悩
の こ 悩
絆 う み う

第2回フレッシュマンセミナー開催

地方本部は四月一日・二日に三浦海岸マホロバマインズにおいて、第二回「フレッシュマンセミナー」を開催した。この学習交流会は、国労に加入してくれた若い世代（JR採用の方々）に、国労組合員としての知識を吸収してもらおうと昨年から始めたもの。一三時半に稲荷副委員長の司会で始まり、石上委員長の主催者あいさつがあった。続いて武田・東日本本部組織部長に講演を行っていただいた。講演では国労東日本本部が求める制度改善要求について、その背景となる職場実態・労働者全体を取り巻く情勢を出しな



ら話された。労働時間について、昇進制度について、定年制度について、契約社員の内社化について、安全・衛生などについて順次取り上げ、こ次取り上げ、こうした全体の要求を職場要求につなげ、さらにはこうした取り組みや学習を組織拡大につなげていこうと話された。



CONGRATULATIONS ON JOINING A COMPANY.

私たちは
契約社員の正社員化と
待遇改善などに取り組んでいます

働きやすい職場をともに作りましょう!

こくろう
国鉄労働組合

フレッシュマンセミナー参加者アンケートから

- ★講演内容について
- ためになる事が多かった。もっと勉強しなくてはよかったですと反省しました。
 - 組織拡大のために今の労働条件を見つめ直していかなければならないと感じました。そのためにも組合員一人ひとりが意識して労働条件の改善を図っていくことが必要だと思いました。
 - 法律などをよく理解しておらず、就業規則も読んでいないので、これを機に勉強してみたいと思います。
 - 労基法の話など、今まで知らなかった事を学べてよかったです。用語の勉強会も必要だと思いました。
 - ★上映した「足跡」について
 - 「足跡」はちょっと難しい内容でした。解説をつけていただけると助かります。
 - 人として当たり前の行動を否定される事、強制出向に絶句しました。会社の情勢が悪いと、社員だけでなく家族やお客様に影響を及ぼす事がわかりました。
 - 今と違い仲間を思いやる気持ちにより強いと感じた。当時の勢いを受け継ぎたい。
 - 自分が中学生の頃の出来事だが、知らなかった事がわかり、組合とは何なのか？という事を新たに認識させられた。
 - ★その他要望
 - いくつかの分野に分かれてディスカッションを行いたい。
 - 組織拡大に際して若手社員の組合に対する意識調査、もしくは現加入者で話し合いの場を設けて頂きたい。
 - 東日本会社の話題になりがちなので、貨物にもスポットをあててほしい。
 - 組織拡大を実現した分会・機関の方から体験談を聞く機会を設けてほしい。
 - 労働条件・就業規則について学習の場を設けてほしい。



昨年三月一〇日に全機能を停止し、静まり返ったままの信濃川発電所を一年振りに訪れた。地方本部は、折しも会社が四月二日に水利権を再申請した翌日の三日、四日に東日本本部、新橋支部と共に現地に入り、信濃川発電所を視察し、分会の仲間と意見交流を行った。

雪深い小千谷に到着し、発電所の心臓部である総合制御所を訪れた。昨年一〇月に体制強化策として助役が配置され、二四時間体制をも視野に入れていくという。ここではダムの放流開度を、決められた数値に基づいて社員が判断し、1cm単位で水門を制御している。

翌日実際に放流している宮中ダムを案内してもらった。雪解け水を一杯に湛える信濃川が雄大に流れている。現在は取水されていないため、放流量が多く轟音を立てて

信濃川発電所視察 組合員と意見交換

流れていた。しかしこの門を1cm単位で調節できるのか不思議にも思った。取水が始まるとダムから先の川の流れは一〇分の一以下の水量になるといふ。

会社は、体制を本社に移し、取水再開に向けた体制変更を提案してきている。分会からは、一年間を振り返り「計画性のない作業や超勤の実態」「管理体制の問題や技術継承がされていない」こと、さらには今後の取水再開後の問題点や心配事等が口々に出された。

この間の問題については、本社団交も行ってきしたが、さらに交渉体制の確立を図っていかねばならない。地方本部としては、取水再開に向けたこれ以降の問題も現場組合員との意見交換をおこないながら、不安解消に向けた取り組みに全力をあげることとしている。

連載企画 分会紹介

17

武蔵小金井駅

武蔵小金井駅連合分会は、東小金井駅・武蔵小金井駅・国分寺駅の組合員での連合分会で、全体で一六名です。収入・乗降が多いのは国分寺駅ですが、武蔵小金井駅は電留線(元・武蔵小金井電車区)があり、中央快速線の運転上の一つの拠点になっています。

執行委員会などの機関会議はたまにしか開催されていませんが、分会旅行、新年会、お花見、ボーリングなどの交流は年間計画で多数実施し、組合員だけでなく若手社員にも積極的に声をかけ多くの方に参加してもらっています。



第38回国労東京野球大会

1.2回戦
8/5
準決勝・決勝
9/2
(キャプテン会議
6/23 18:30)

武蔵小金井駅 連合分会

東小金井駅・武蔵小金井駅は高架化工事が続き、工事の進展で今年に入り人員削減も行われました(両駅南北改札が統合)。その結果分会長はじめ四名の仲間が転出、一名転入となりました。

この間、分会では支社との団交や現場長への要請などのため、組合員や組合員以外からも様々な意見を出してもらい、少しでも労働条件改善につながるよう努めてきました。今後さらに武蔵小金井駅の二つある窓口のうち片方の閉鎖が決まっています。

上部機関からの提起もあり、分会では

ここ一年ほど組織拡大を意識するようになりました。そして、昨年一月に国労復帰した西国分寺駅連合分会の小林さんと交流があったことから「武蔵小金井でもやれる」と組合員の意識が変わっていきま

組合として信頼を得ること、個々の組合員が信頼を得ることを考え、公私とも



お知らせ 国労東京 法律相談

5/12 6/9 7/14 8月は
お休み

申し込みは地本へ(5日前まで)
相談費用~初回は無料

医療の進化にあわせた、
アフラックのいちばん新しい
「がん保険」です。

生きる気持ちに、本気で応える

アフラックのがん保険

「生きる」を創る。

Affac

アフラック(アフラックファミリー生命保険会社)
東京第二法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

〈募集代理店〉
アベニール 株式会社
電話 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-9 交通ビル5F

〈取りまとめ先〉
(財) 国鉄労働会館東京地方部
JR電話 054-2548 FAX 03-3806-9275
電話 03-3806-9264
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-9-1

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

◎詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF104-2008-0124 4月18日

2010年

国労東京労働講座

☆どうなる、どうする! 私たちの年金
☆エルダー再雇用制度の改善を

日時: 6月12日(土)13:30より

場所: 王子/岸町ふれあい館
(旧・王子労政事務所)